



# 日野学園だより

25

品川区立小中一貫校 日野学園  
校長 青木 経

平成20年5月2日

ホームページアドレス <http://www1.cts.ne.jp/~hinogaku/>

## 空に魚描きし画家あり鯉幟（木村久美子）

校長 青木 経

新学期も一ヶ月が過ぎましたが、各ご家庭におかれましては子どもたちの生活リズムも整い始めた頃と存じます。毎日の登校風景からは、交通安全指導員の前川さん、PTAと教員と一緒に活動している「朝の立ち番パトロール」、さらには地域のボランティア渡部さんのおかげで、大人たちに見守られながら元気にあいさつを交わし登校する日野学園の子どもたちの姿が見られます。

さて、先日まで1年生から7年生の面談期間には、多くの保護者が来校され担任との面談を通して有意義なお話ができたとと思いますが、玄関前のポールに鯉幟が元気な姿で泳いでいるのに気づかれたでしょうか。長さ約6メートルの鯉幟は、PTAのご厚意により購入していただいたものですが、一日でも早く子どもたちに見せたいとの鈴木PTA会長の思いで休日返上で準備されました。高層建築に囲まれ、ビル街に変貌する地域の中で大崎橋からも見える勇壮に泳ぐ日野学園の鯉幟は、子どもたちの健やかな成長を願う日野学園関係者すべての願いを象徴した姿でもあります。



4月の学校だよりでも「継承と改善」について述べさせていただきましたが、具体的にいくつかの改善策について下記のようにいたしました。

### 1. 学力の定着と向上について

年間行事予定では、5月23日（金）に1年生から6年生は知能検査を実施する予定になっていましたが、現在の学力の状況を客観的に判断するため2年生から8年生につきましては標準学力テストをおこないます。また、9年生に関しましては5月下旬に修学旅行を控えているため、7月に業者作成の学習確認テストを実施します。9年生は9月、11月に同じ業者による学習確認テストをおこないますが、夏休み前に実施することによって進路を見据えた有意義な学習計画を立てられるよう考慮したものです。なお、1年生につきましては予定通りに知能検査を実施いたします。

標準学力検査の結果は、教員の指導改善に役立たせると共に児童生徒並びに保護者へデータをお返ししますので学習の改善に役立てていただきたいと思います。費用につきましては、プラン21から支出するため私費会計には組み込みません。

### 2. より良い人間関係の育成について

年間行事予定では、1学期に5年生から9年生、2学期に1年生から4年生の運動会が実施される予定になっていました。これは日野学園の規模が年々大きくなり、保護者席の対応が十分にできない結果、多くの苦情が寄せられたためです。しかしながら一貫校の良さとして9学年が全員で運動会に参加する姿は、教育的な観点から非常に重要であり、児童生徒にも是非日野学園ならではの運動会を体感させることが必要と考えました。

そこで、1学期の運動会に1年生から4年も参加させるために、運動会当日は午前中登校日としました。運動会の内容につきましてはこれから具体的に検討しますが、日野学園の児童生徒が一体感を持って参加できるように配慮したいと思います。また、2学期の運動会につきましては、5年生から9年生はボランティアとして運営のお手伝いをお願いします。

平成も早20年。私たちはこの歳月をどのように過ごしてきたでしょう。「格差社会」「勝ち組・負け組」「二極化」等々。ここ数年良い言葉は生まれていません。子どもが関わる事件も凶悪化し、汚らしい言葉が飛び交い、家族間での事件も多く、「この国はいったい何処へ行くのでしょうか」と悲しくなるニュースばかりが目につきます。でもそれは、「お手本になる素敵な大人」が側にいないから……。私たち大人に責任があるのです。

「今の子どもは我慢ができない」  
 では、あなたはどうですか？  
 「時間がなくて……」  
 いいえ、時間はつくるものでしょ。  
 「すぐ疲れたって言うんです」  
 毎日習い事や塾で目一杯にしているの

はどなた？  
 「好き嫌いが多くて」  
 ちゃんと体を動かしていますか？おなか  
 が減ったら何でも食べますよ。お菓子ばかり与えていませんか？  
 「言葉遣いが悪くて」  
 あなたは美しい言葉でいつも話していますか？  
 「朝起きられなくて……」  
 夜更かしさせているのはだれ？まさか飲み会なんかに連れて行っていませんか？  
 子どもに対して、毅然とした態度をとれない大人のなんと多いことか。私自身、反省することばかりです。  
 私たち大人は、それぞれ今を一生懸命に生きています。自分を犠牲にしながら頑張って家族を支えています。でも、子どもたちに対して

「あなたたちの未来は明るく輝いているのよ！」というメッセージも発信していかなければなりません。

先日、23歳になる私の教え子が亡くなりました。就職して2週間目のことでした。電車に吸い込まれるように逝ってしまいました。12年前、あんなに将来に希望をもって小学校を卒業していったのに……。冷たくなった顔を見ながら、「私はいったい何をしてあげられたのだろうか」と、悔やまれてなりません。

どうぞ皆様。国の宝である子どもたちに、良き手本を態度で示しましょう。



基本がしっかりしてこそ……

副校長 森嶋尚子

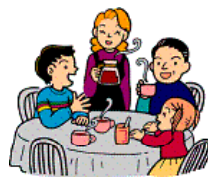
3月19日、99名の9年生が巣立ちました。そして4月8日、98名の1年生が入学してきました。学級数が4つ増えて30学級、全校児童生徒数935名で平成20年度のスタートを切りました。

入学式当日、受付を終えて自分のクラスに入る1年生を迎え、お世話してくれたのは6年生でした。入学式までのわずかな時間に絵本を読んであげたり、トイレと一緒に歩いてあげたり、少しでも緊張を和らげてほしいとがんばりまし

た。そして入学式入場、式場の大きな体育館の中を席まで手を引いて案内したのは9年生でした。自分の名前を呼ばれ、手を挙げて返事をする1年生の姿をみながら、多くの人といろいろななかかわりのもてる本校の環境の中で、すくすくと育ててほしいと願いました。

1年生に限らず、どの学年の子どもたちにも多くのことを学んでほしい、身につけてほしいと願っています。そのための基本として、まず「人の話をきちんと聞く」ことをしっかり

身につけてほしいと思います。これは学習の基本でもあり人間関係の基本でもあります。しかし、この指導には根気がいります。大人自ら「子どもの話をきちんと聞いてあげる」ことが大切です。ぜひご家庭でもお子様と話し合っ実践していただけると効果倍増間違いなしです。ご協力よろしくお願いいたします。



日野学園に赴任して

副校長 上田晃一

今年度より、区内の伊藤学園から日野学園に副校長として昇任して参りました上田と申します。よろしくお願ひします。

伊藤学園では伊藤中学校時代から12年間という長い間、理科の教員として勤務しておりました。最後の年には、5年生の担任になり、5年生の理科と8年生の理科を教えていました。

担任として小学生と間近に接しな

がら、教員として多くのことを学ばせてもらいました。ちょっとした怪我でも「先生血が出た。」「誰ちゃんがぶった。」「……??そうか、そんなことまで聞くんた。驚きの毎日でした。「自分で対処しなさい。」何度ものどまで出かかった言葉を押さえながら、一人一人の話を聞いて、小学校の先生方の苦勞を知るとともに、子どもが成長していくそれぞれの過程をもっと知りながら教育に関わって

いく重要性をひしひしと感じました。7年生や8年生でも、少しずつ影をひそめてはいるけれども、「あっ、あの時の生徒はこういう状態だったのか。」というように、子どもを理解する上で共通の土台があるわけです。小中一貫教育を進めていくことで多くの先生方の子どもの見取りが変わっていくといいなと感じています。



離任の挨拶では同じ施設一体型の小中一貫教育なので「先生が日野学園に行ったら、伊藤学園には負けられないように頑張るから、君たちも伊藤学園を今以上にいい学校にしてください。」と言って別れてきました。

た。これからも施設一体型の一貫校が増えていきますが、一貫校として互いに競い合いながら、それぞれの特色をもった学校として確立されていくでしょう。私自身はライバルというより品川の教育を少しでもよくして

いくための仲間だと思っています。日野学園に赴任したからには、早くこの地域の特性を知り、より良い小中一貫校を目指すために頑張りたいと思いますのでどうかよろしく願います。

## 9年間を見通した教科指導と授業力向上

研究主任 吉川 信次

昨年度は文部科学省研究開発学校として6年間の研究の成果や一貫教育の在り方について研究発表を行いました。学校運営に関する組織作り、学校行事、9年間を見通した生活指導のあり方、ステップアップ学習、市民科など全教職員が共通理解を図りながら新しい学校づくりに邁進してきました。

小中一貫校が開校して3年目を迎え、いよいよ本格的に教科指導に重点を置いて研究を進めていきます。今年度の研究主題は、次の

通りです。

『学力の定着と向上のために9年間を見通した教科指導の工夫』  
～授業力向上を目指して～

全教職員が11の教科分科会に別れ、児童生徒の学力の定着と向上の視点から研究授業を行っていきます。各分科会には、1～4ブロック、5～7ブロック、8・9ブロックの教職員がそれぞれ所属しています。その4-3-2のまとまりに各教科が系統性をもたせ、指導方法の工夫改善を行うことで、児童生徒の学力向上

を図っていきます。

また、本校には教職年数の若い教職員が多くいます。一人一人の授業力向上が学校の課題でもあります。授業研究を通して、板書や発問の仕方、ノート指導、児童生徒への支援の在り方などを学び、ベテラン教職員の授業を参観したり、研究授業を行ったりする機会を多くもつことで授業力向上を図っていきます。

「学校経営の基盤は研究である。学級経営の基盤は授業である」との思いで1年間取り組んでいきます。

## 本年度の教務部

教務主幹 大竹 基之

1年生98名、7年生148名(6組も含めて)を迎え、全校児童生徒の数も昨年度よりもさらに増えました。また、教職員も新たなメンバーを迎え、日野学園3年目がスタートしました。本年度も始まって1ヶ月が過ぎました。あっという間に過ぎてしまったように感じます。

さて、本学園は、今までに例のない新しい形の義務教育のあり方の提案をしていくという責務を負って、昨年度まで、文部科学省研究開発

学校として、平成14年度から6年間研究を行ってきました。その間にも、全国各地で、また都内でも小中一貫校を目指すところが増えてきています。それから、ニュースでも取り上げられていますが、学習指導要領が改訂され、来年度から移行期間となります。品川区小中一貫教育要領と新学習指導要領との関係や、小中一貫校の先頭に立って取り組んでいかなければならないという責務から考えると、この3年目は、本学

園にとっても大事な1年になるのではと思っています。

私たちが今、何をしなければならいのかを考え、そのための具体的な教育の内容や計画の作成、それを具体的に児童生徒に与えていく上での連絡調整や新しい企画立案、学籍や各種書類の管理や各種のプロジェクトの進行管理など、教務部のスタッフのみんなと力を合わせて取り組んでいきますので、ご協力の程、よろしく願います。

## 朝の登校は順調なスタート！

生活指導主幹 杉浦 雅人

今年度の1年間の目標は、「時刻を守ろう」です。すでに昨年度3月、保護者の方々には、今年度の目標についてご案内させていただき、ご理解を得ていることと感謝しております。

さて、新学期がスタートして1ヶ月が過ぎました。この4月は、月目標の「あいさつをしよう」と同時に「時刻を守ろう」で、8時2

0分には着席し、さわやかで、落ち着いたスタートをつくることを目標に1年生～9年生まで全校体制で取り組んできました。1ヶ月を過ぎたばかりですが、多くの児童生徒の意識も大きく変化し、学年・学級では、効果が出始めています。今まで駆け込んできた児童生徒が、早めに登校し、学習の準備や、学年の取り組みを行っている姿があちこちで見られるようになってきました。今までの

生活習慣を見直すことはなかなか難しいことかと思いますが、一人一人の児童生徒の意識が変わりつつある日野学園のスタートは、これから1年間の学園生活が楽しみとなる結果となりました。我々教職員も「時刻をも守ろう」を合い言葉にスタートしました。

今後ともご家庭のご理解、ご協力の程よろしく願います。



昨年度までの『保健指導部』から、今年度は、部の名前を『保健環境指導部』に変えました。仕事の分担も、保健指導、教育相談・特別支援、給食指導、環境教育と4つに分かれました。環境教育は、部の名前に『環境』とうたったように、特に力を入

れていきます。校内環境、校外環境、校内清掃、美化行事と仕事は多岐にわたりますが、昨年度の課題だった環境教育を充実させたいと思っています。また、3年目の日野学園、ピカピカの校舎にも、不具合や汚れが出てきました。月に一度、点検日

設け、全職員で取り組んでいきます。また、食育教育も計画的におこなっていきます。今年度もよろしくお願いいたします。



軌道に乗った進路指導

進路指導主幹 山 口 晃 弘

私は昨年に引き続き進路指導を担当します。部員は、私を含めて10名。昨年は8名だったので、2名増員になりました。進路指導に関する業務が増えたからです。

ところで、進路指導というと「進学」をイメージしがちですが、日野学園の進路指導部はそれだけではありません。幅広い業務があるのです。具体的には、学力テストやキャリア教育(ブラザー&シスター、職場訪問・体験、上級学

校訪問、スチューデントシティ、CAPS、ファイナンスパーク)、近隣の小学生対象の日野学園授業体験教室、近隣の小学校保護者会への出張説明会、外部委託の各種教室、図書館運営、読書指導、視聴覚、メディアルームパソコン、情報モラル、日野学園ホットメール等、多岐に渡っています。

直近の課題は、「職場訪問・体験」の受け入れ先の確保です。日野学園の全教員で分担して、地域の事業所やお店に出向き、昨年のお礼と今年度のお願いをしています。

こういうことは、地域のご協力なしには成立しません。本当に、ありがとうございます。

今年度は、昨年まで行っていた業務を進めるだけでなく、進路指導部の窓を通して、日野学園に新しい風を取り入れ、児童生徒の生活を活性化することに取り組んで行こうと思います。ご期待ください。

個人的には、5年1組の学級担任も担当することになりました。こちらも新しい風です。忙しくも楽しい毎日です。



5月行事予定

月	火	水	木	金	土	日
			1 開校記念日	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7 金曜時程 学校公開 13日まで	8 セーフティー教室 内科科健診(56)	9 水泳指導(4) 耳鼻科健診(2-4) 修学旅行保護者説明会 (9)修学旅行事前学習	10 地域 清掃	11
12 眼科健診(12)	13 水泳指導(3)	14	15 遠足(3) 内科科健診(1)	16 水泳指導(2) 耳鼻科健診(156)	17	18 校庭 開放
19 中間考査(7-9) 移動教室保護者 説明会(67年)	20 遠足(4) 水泳指導(3)	21 避難訓練	22	23 水泳指導(4) 修学旅行 事前検診(9)	24	25
26	27 遠足(1) 水泳指導(2)	28 修学旅行(9年) 音楽鑑賞教室(5)	29 内科科健診(7) 修学旅行(9年) 歯科指導(1・6組) 移動教室 事前検診(67)	30 修学旅行(9年) 水泳指導(1)	31	